

吟詠大会

富士山 ふじさん

石川丈山 いしかわじょうざん

仙客来たり遊ぶ雲外の巔 せんかくき あそ うんがい いただき

神竜棲み老ゆ洞中の淵 しんりょうす お どうちゅう ふち

雪は紈素の如く煙は柄の如し ゆき かんそ ごど けむり え ごど

白扇倒に懸る東海の天 はくせん さかしま かか どうかい てん

<大会次第>

主催：流山市文化協会詩吟部

日時：令和7年11月16日(日)

開場：12時

開演：12時30分～16時30分

会場：スターツおおたかの森ホール

1. 開会の言葉 上村隆龍
2. 大合吟「富士山」(先導) 森 正州
3. 会員吟詠
4. 剣舞(吟) 吉田岳勇 石倉岳仁
(剣) 山田光龍
5. 理事吟詠
6. 閉会の言葉 中村洸扇
伴奏(尺八) 琴古流大師範 斎藤政道

流山市文化協会・詩吟部加盟団体名・理事

日本詩吟学院 流山吟詠会(流吟)	大崎 敬岳	090-7228-2420
洸祥流吟詠会(洸祥)	中村 洸扇	04-7153-9762
日本吟道学院 韻の会(韻)	徳武 龍空	04-7153-2325
吟道関心流千葉北吟詩会(関心)	末谷 芳捷	04-7155-0282
なごみ吟詠会(なごみ)	渡邊 和静	090-8512-4375
さわやか吟心会(さわやか)	上村 隆龍	080-6819-5588

漢詩・和歌・俳句などの世界をお楽しみ下さい。

ご来場を心からお待ちしております。

< 会 員 吟 詠 >

番号	吟	題	作 者	吟 者	本数	会名
1	青	の 洞 門	網 谷 一 才	池 田 賢 州 塩 釜 文 州 小 野 重 吟 刈 谷 文 吟 島 田 和 州 飯 田 照 州 臼 井 梅 州 下 村 詔 吟 常 田 良 吟 大 西 洋 吟 橋 本 清 吟 大 久 保 志 水 佐 藤 都 吟 寺 田 文 吟 丸 山 公 子 石 崎 捷 洲 明 見 明 健 芳 中 村 一 二 岡 野 洸 美 中 村 洸 華 中 村 洸 永 中 村 洸 翔 藤 原 宏 山 久 保 直 山 相 田 か ね 加 藤 三 千 男 前 田 武 風 須 藤 信 山 岩 上 美 泉 釣 卷 典 子 塩 幡 柚 風 丸 山 雄 山 山 口 溪 山 八 代 祐 州 菊 池 和 州 佐 藤 由 水 津 川 民 州 岩 渕 真 風 大 塚 正 山 林 邦 泉 久 保 義 典 岡 勲 吟	1	さわやか
2	夜		藤 田 東 湖		5	さわやか
3	山		杜 牧		5	さわやか
4	平	泉 懐	大 槻 磐 溪		8	さわやか
5	秋	思	菅 原 道 真		2	関心
6	秋		劉 禹 錫		7	洸祥
7	夜	墨 水 を 下 る	服 部 南 郭		1	流吟
8	無		良 寛		1	流吟
9	(和歌入り)	静 御 前	頼 山 陽		4	流吟
10	生	田 に 宿	菅 茶 山		4	流吟
11	俳句	此 道	芭 蕉		1	流吟
12	静	夜	李 白		4	流吟
13	中	秋 の	蘇 軾		水 1	さわやか
14	壁	に 題	釈 月 性		2	さわやか
15	峨	眉 山 月 の	李 白		水 1	さわやか
16	寒		新 島 襄		5	さわやか
17	失		西 郷 南 洲		1	流吟
18	花		筏 道 元		3	韻
19	三	宝	空 海		水 1	韻

番号	吟 題	作 者	吟 者	本数	会名
20	別	詩 范 雲	岩 井 茂 洲	1	韻
21	盧 山 の 瀑 布 を 望 む	李 白	草 村 勝 風	2	流吟
22	中 国 を 巡 り て	若 山 牧 水	大 房 陽 風	5	流吟
23	中 秋 の 月	蘇 軾	渡 辺 敏 風	2	流吟
24	(和歌入り) 静 御 前	頼 山 陽	鶴 川 紅 泉	5	流吟
			高 梨 由美子		
			金 子 完 子		
25	城	山 西 道 仙	嶋 田 昇 風	2	流吟
			萩 原 高 行		
***** (休 憩) *****					
26	城	山 西 道 仙	山 本 忠 吟	2	さわやか
27	舟大垣を發して桑名に赴く	頼 山 陽	杉 野 和 州	水3	さわやか
28	家兄に寄せて志を言う	廣 瀬 武 夫	森 正 州	水2	さわやか
29	夜 墨 水 を 下 る	服 部 南 郭	佐々木 勉 城	2	さわやか
【構成吟 母を想う (No.30 ~ 38)】					
30	母 を 憶 う	網 谷 一 才	遠 藤 一 泉	水2	流吟
			中 村 哲 泉		
31	(三行詩) 胃 山 の 歌	頼 山 陽	宮 崎 隆 泉	水1	流吟
			松 井 勁 泉		
			松 元 陽 泉		
32	母を奉じて嵐山に遊ぶ	頼 山 陽	小 寺 淳 山	6	流吟
33	母 を 憶 う	頼 山 陽	野 口 喜 風	水2	流吟
34	(和歌) 夢	若 山 牧 水	宍 戸 岳 鶴	6	流吟
35	(和歌) お 母 さ ん と	暁 烏 敏	佐久間 岳 初	5	流吟
36	(和歌) 十 億 の	暁 烏 敏	小 林 岳 恵	5	流吟
37	中 秋 無 月 母 に 侍 す	頼 山 陽	久保田 岳 司	1	流吟
38	(五行詩) 母 の 心	大 野 狐 山	根 内 岳 弓	4	流吟
			岡 本 岳 貴		
39	山 行 同 士 に 示 す	草 場 佩 川	山 田 桂 吟	5	さわやか
			山 田 宗 吟		
40	峨 眉 山 月 の 歌	李 白	鈴 木 五 祥	8	さわやか
			平 嶋 千 州		
41	九 月 十 三 夜 陣 中 の 作	上 杉 謙 信	高 野 孝 吟	1	さわやか
42	花 を 惜 し む	福 沢 諭 吉	熊 谷 弘 水	2	さわやか
43	泣 く な 長 崎	高 浪 藤 夫	糸 川 俊 岳	1	流吟
44	大 楠 公	徳 川 斉 昭	中 澤 三 岳	1	流吟
45	江 雪	柳 宗 元	沼 田 隆 岳	2	流吟
46	芳 野 懷 古	正 牆 適 処	溝 田 節 岳	5	流吟
47	秋 興	杜 甫	梅 川 洸 漣	6	洸祥
			小 山 洸 鶯		
			伊 見 洸 翠		
			岡 田 洸 澄		
			美 野 洸 鶴		

番号	吟	題	作者	吟	者	本数	会名						
48	涼	州	詩	王	翰	山	浦	藍	和	8	なごみ		
49	熊	本	城	原	雨	城	中	津	留	恵	和	6	なごみ
50	舟大垣を発して桑名に赴く			頼	山	陽	藤	元	宗	和	水1	なごみ	
(休 憩)													
51	菊		花	白	居	易	伊	藤	麗	岳	5	流吟	
52	山	間	の	真	山	民	羽	部	秋	岳	4	流吟	
53	七	歩	の	曹		植	尾	形	岳	紀	5	流吟	
54	月	夜	三	高	野	蘭	桑	原	康	芳	5	関心	
55	月	夜	泛	柴	野	栗	津	田	芳	艶	5	関心	
56	忍	字	に	中	江	藤	中	澤	巖	水	水2	さわやか	
57	三		宝	空		海	秋	葉	正	州	水2	さわやか	
58	京	都	東	徳	富	蘇	中	村	紫	州	6	さわやか	
59	客		中	李		白	村	形	孝	州	2	さわやか	
60	平	家	物				眞	壁	忠	祥	1	韻	
61	江			柳	宗	元	村	田	澄	龍	6	韻	
62	(短歌連吟) 獄 中 に て			非行少年の詠める			高	橋	桜	龍	5	韻	
53	(短歌連吟) 砂 山 の			石川啄木			海	野	麗	龍	5	韻	
64	立	山	を	国	分	青	左	官	岳	龍	1	流吟	
65	(和歌) ふ る さ と は			源 俊 頼			鈴	木	岳	綾	4	流吟	
66	春	夜	洛	李		白	森	野	幾	州	水2	さわやか	
67	安	宅	の	網	谷	一	佐	々	木	一	水	2	さわやか
68	名	月	赤	渡	辺	吟	山	下	洋	州	CD	さわやか	
							田	村	愛	州			
							市	野	伍	州			
							笠	原	利	枝			
							松	田	絹	子			
69	短歌	箱	根	源	実	朝	寺	崎	文	州	9	さわやか	
70	辞		世	吉	田	松	横	山	勉	和	水1	なごみ	
71	母を奉じて嵐山に遊ぶ			頼	山	陽	大	浦	肇	和	4	なごみ	
72	新	体	詩	山	本	有	佐	藤	匡	和	6	なごみ	
73	(和歌) な で し こ			西行法師			石	倉	岳	澄	6	流吟	
74	富	士	山	(律詩)			柴	野	栗	山	2	流吟	
							(吟)	吉	田	岳			
							(吟)	石	倉	岳			
							(剣)	山	田	光			

(休 憩)

理事 吟詠

1	短歌	何	事	も	良	寛	上	村	隆	龍	水 3	さわやか				
2	(俳句 2 題) 実るほど・枯れ枝に				道句・芭蕉		渡	邊	和	静	4	なごみ				
3	月	夜	歩	禁	垣	外	柴	野	栗	山	末	谷	芳	捷	5	関心
4	涼				州	詞	王	之	渙	中	村	洸	扇	6	洸祥	
5	(短歌連吟) 三				夕	の	歌	家定・寂蓮・西行		徳	武	龍	空	4	韻	
6	吟					道	加納岳晃		大	崎	敬	岳	2	流吟		